

サウナルームの作り方

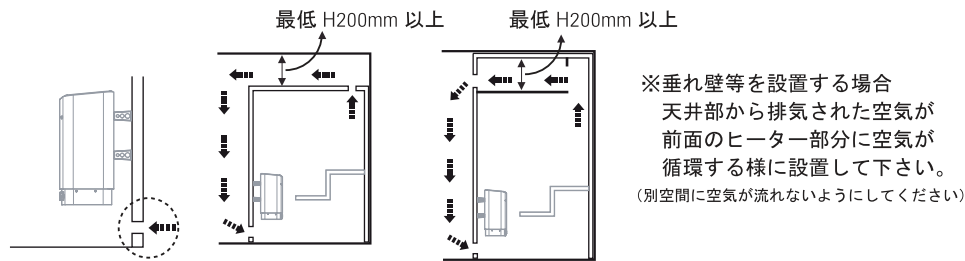
TYLOHELOのサウナヒーターは全機種本体付近の温度が47度以上になると自動的に電源が落ちる仕組みにより安全性を高めております、弊社サウナヒーターを設置する際は必ずヒーター真下部分に自然吸気口と天井部の対角に出来るだけ距離を取って自然排気口を設置して空気を循環させる必要があります。

! 空気循環・換気が出来ないとサウナヒーターは正常に動きません、サウナヒーターのみの販売の場合、換気不十分によって起こる故障は保証対象外とさせていただきます。

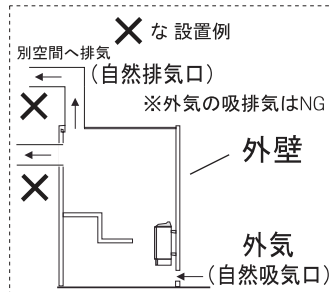
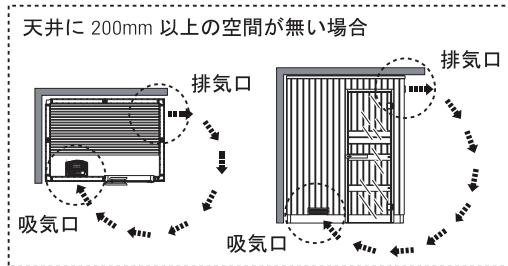
必ず同空間の室内で換気がなされるように吸気口・排気口を設置してください。
外気から吸気・外気に排気・別空間に排気等はNGです。

自然吸気口・排気口イメージ図

※各機種共通・重要事項



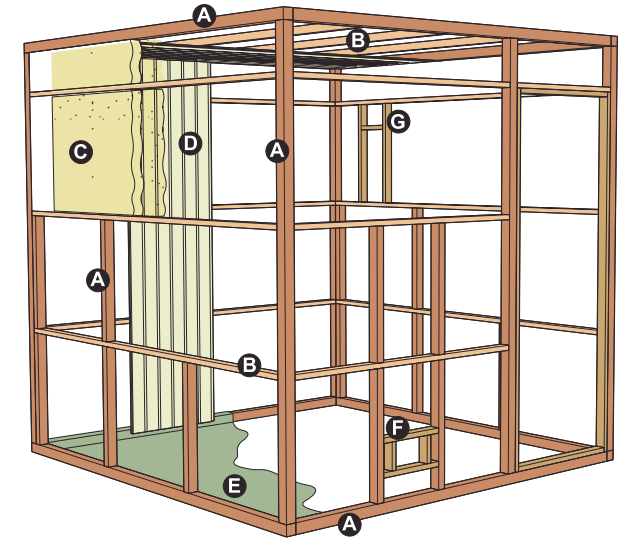
※垂れ壁等を設置する場合
天井部から排気された空気が
前面のヒーター部分に空気が
循環する様に設置して下さい。
(別空間に空気が流れないようにして下さい)



吸気口・排気口共に最低100mm×100mm以上の大きさのガラリを設置してください。

F・G=吸気口・排気口の取り付けについて

いずれかの上記方法にて吸気口・排気口を設置してください。サウナ室内の空気を対流させるためです、ヒーター本体真下と天井にガラリを設置してください。また、同じ空間に吸気口と排気口を取り、できるだけ距離を取って設置してください。



A= フレームは垂木や 2×4 材で施工

B= 補強材

C= 断熱材 50mm程度 + タイベックシート

※断熱材・グラスウール・ウレタン等

D= 室内仕上材 (アスペン・スプルース・ヒノキ等)

※入浴中身体に触れない箇所はタイルでも可

E= フローリング・タイル・クッションフロア

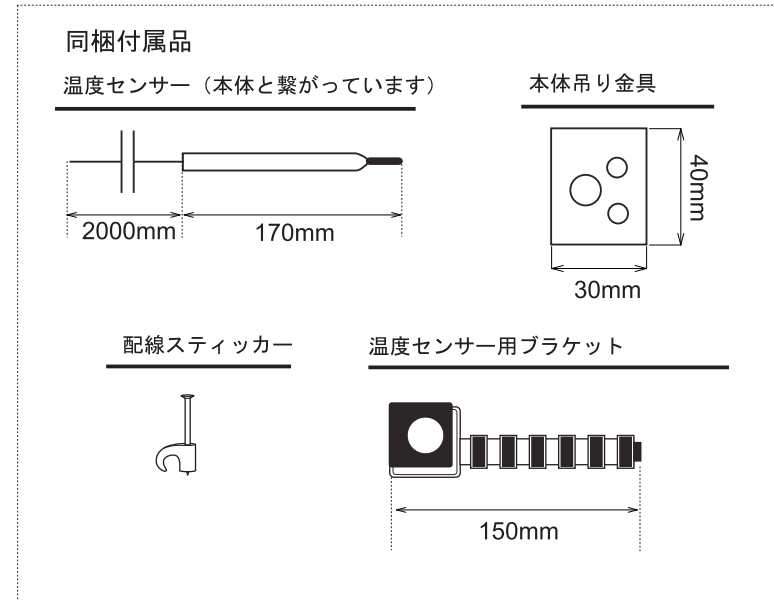
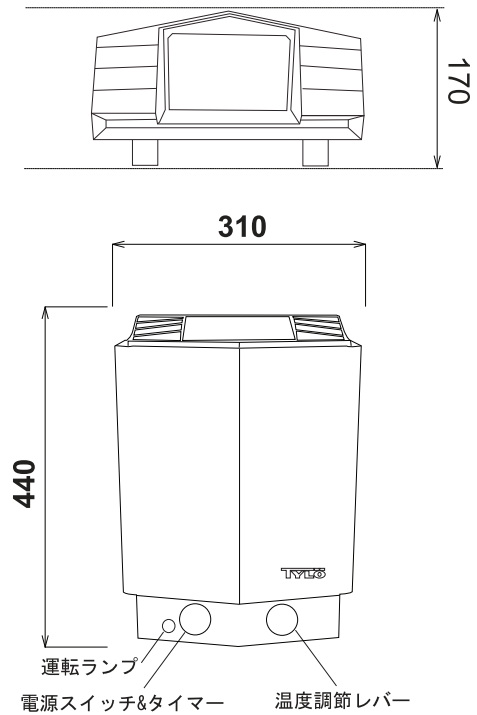
※床付近は温度上昇せず、水分を吸わないような素材

F= サウナヒーター真下部分・吸気口 100φ程度

G= 上部・排気口 100φ程度

TYLOHELO					

TYLÖHELO Compact2/4 雑詳細図



ヒーター本体重量 8 Kg
石重量 7 Kg

サウナヒーター	Compact2/4	
kw	2.2	4.5
単相200V	amp	11 23
	mm ²	2.5 6

形式	Compact2/4
出力	4.5kw
電源	単相200v
適応容積	1.2~4.5m ³ 単位：立米
操作パネル	無 本体操作型



